

『吉野っ子の一日』

※ 土曜日は第2週のみ

吉野の子ども



かしこい子 やさしい子 たくましい子



鹿児島市立吉野小学校

ねん 年		くみ 組
なまえ 名前		

時間	月	火	水	木	金	土
8:15	朝の会・健康観察					
8:25	移動・準備					
8:30	委員会活動 ※計画委員会 ※代表委員会 児童保健委員会	全校朝会 学年朝会 各種タイム	8:30 1 9:15	読書タイム	仲よし体育 KYT 各種タイム	チャレンジタイム
8:45	移動・準備					
8:50	1	1	9:25 2 10:10	1	1	1
9:35	移動・準備					
9:45	2	2	10:25 3 11:10	2	2	2
10:30	移動・準備					
10:45	3	3	11:20 4 12:05	3	3	3
11:30	移動・準備		12:05	移動・準備		帰りの会 よしのタイム
11:40	4	4	帰りの会 よしのタイム	4	4	11:45 下校
12:25	給食・歯みがき					12:05
13:10						B校時の午後 (水曜は同じ)
13:55	そうじ		移動・準備(5)	そうじ		
14:10	移動・準備		14:00 5	移動・準備		5
14:15	5	5	14:45	5	5	14:45 帰りの会
15:00	帰りの会・よしのタイム		移動・準備(10)	帰りの会・よしのタイム		14:55 準備・移動
15:10	移動・準備		14:55 6	移動・準備		15:00
15:15	下校	6 委員会活動 教科	15:40	6 クラブ活動 教科	6	6
16:00		下校	下校	下校		15:45 下校
16:10	下校					

よしのこせいかつ 『吉野っ子』の生活

たの 楽しく安全な毎日をおくるために、次のようなことに気を付け、みんななかよく過ごしましょう。

I 登下校では

1. いつも決められた通学路を通りましょう。
2. 交通ルールやマナーを守り、ゆとりをもって登校し、寄り道をせずに下校しましょう。
 - (1) 登校は、午前7時30分～午前8時頃を自安に学校に着くようにしましょう。
 - (2) 「帰りの会」が終わったら、すみやかに下校しましょう。
 - (3) できるだけ友達と複数で通学しましょう。
3. 知らない人のさそいにのらないようにしましょう。

（イカのおすし）
知らない人について（イカ）ない。
車に（の）らない。
（お）お声を出す。
（す）ぐ逃げる。
（し）らせる。

II 学校では

1. 全校朝会・学年朝会・仲良し体育・〇〇タイムの時間などは自分で時計を見て、余裕をもって集まり静かに待ちましょう。
2. 準備・移動の時間は
 - (1) 学習の約束（姿勢・返事・発表の仕方）をしっかり守りましょう。
 - (2) 自分の学習問題を、自分の力で考え・まとめ・発表できるようにしましょう。
3. 休み時間は
 - (1) 次の学習の準備をしましょう。
 - (2) 決められた安全な場所で、遊びましょう。（上校庭や校舎の裏では、遊びません。）
 - (3) 校舎内では、静かに過ごしましょう。
 - (4) 教室に入る前には、必ず手洗い・うがいをしましょう。
 - (5) 廊下・階段の歩行は、「は（走らない）・さ（さわがない）・み（右側通行）」を守りましょう。
4. 給食の時間は
 - (1) 給食前には、必ずせっけんで手を洗い、うがいをしましょう。
 - (2) おぼんを準備して静かに待ちましょう。
 - (3) 当番の人は、手を洗ってから給食着・ぼうし・マスクを付け、右側通行をしましょう。（当番は、特に衛生に気を付けて準備しましょう。）
 - (4) 給食後は、きちんと後かたづけをして、歯をみがき、「ごちそうさま」まで静かにすごします。

5. そうじの時間は

- (1) そうじのしやすい服装でしましょう。
- (2) ㊦と取りかかりましょう。（掃除の時刻の5分前には、取りかかりましょう。）
- (3) むだ話をしないで、㊦ずかに、㊦みずみまできれいにし、時間まで㊦いいっぱいがんばりましょう。
- (4) ㊦うじの後片付けも、最後までしっかりとし、そうじの「さ・し・す・せ・そ」の反省をしましょう。
- (5) そうじがすんだら、手洗い・うがいをし、次の時間に遅れないようにしましょう。

—（そうじの「さ・し・す・せ・そ」）
さ（さっさと） せ（せいいっぱい）
し（しずかに） そ（そうじの後片付け）
す（すみずみまで）

6. その他

- (1) 他の教室への行き帰りは、ならんで右側を静かに歩きましょう。
- (2) 特別教室への出入りは、許しを受けましょう。
- (3) こうばい部の利用は、決められた時間（午前7時45分～8時10分、準備・移動の時間）にしましょう。また、買う人だけで、つきそいの人は行かないようにしましょう。
- (4) 上ぐつ・体育館シューズと運動ぐつを、しっかり分けて使いましょう。
- (5) 学校にきてから校外に出ないようにしましょう。（忘れ物をとりに帰るなど）

III 学校外では

1. 出かけるときは、「どこへ」「だれと」「何をしに」行くのかを、家の人に伝えて出かけましょう。
 明るいうちに家に帰り着くようにしましょう。
 （4月～9月：午後6時、10月～3月：午後5時）
2. 事故にあわないように、交通のきまりを守りましょう。
3. 自転車は、正しい乗り方をしましょう。
 - (1) 1・2・3年生は、家の人の許しを受けた安全な場所で乗ります。（公道は、原則禁止です。）自転車に乗る時の範囲や約束をきちんと守りましょう。（必ずヘルメットをかぶりましょう。）
 - (2) 4・5・6年生は、安全に気を付けたり、ルールを守ったりするなど、自覚をもって乗りましょう。（ヘルメットは必ずかぶりましょう。）
 - (3) 子どもたち同士で、校区外へ行かないようにしましょう。
 - (4) 学校へ自転車できてはいけません。（休み中も同じです。）

《吉野小学校の所在地・電話番号》

- 学校の所在地→鹿児島市吉野町2472番地
- 電話番号→243-2581, 243-2582
- FAX番号→243-2582

保護者の皆さんへ

I 服装について

吉野小学校では、標準服を次のように定めています。

1. 標準

① 上着は、えりなしブレザー・紺色としています。上着の左袖に校章(ワッペン)、左胸ポケットの上にネームをつけましょう。

下は、同色半ズボン、または同色スカートとしています。(記名する)

② シャツ・ブラウスは、白色としています。ポロシャツも可。(記名する)

③ 通学用運動ぐつや上ばきやくつ下は、白色を原則とします。(記名する)

④ 赤・白の体育帽子をかぶりましょう。(あごひも・記名をする)

2. 夏服

上は、白色の襟付き半そでシャツ(左胸にネーム)、または白色の襟付き半そでブラウス(左胸にネーム)としています。

下は、紺色の半ズボン、または紺色のスカートとしています。

3. その他

① 体育服は指定のものとし、ゼッケンをぬいつけましょう。

② 体育館シューズは、黄色のふちどりを標準としています。(記名する)

③ 水着は、紺色を標準としています。(記名する)

※ 冬期は、手ぶくろやマフラーをしたり長ズボンをはいたりして通学してよいです。(詳細は、「冬の児童の服装について」で確認してください。10月中旬頃配布予定)

※ 著しく気温が低い場合や体調が思わしくない場合には、保護者の判断でブレザーの上にジャンパー類を着用して通学してよいです。ただし、華美な服にならないように保護者が気を付けてください。

※ 体調不良や病気等の場合はこの限りではないので担任に相談してください。

II お願い

1. 欠席・遅刻の場合は、必ず学校へ届書又は、欠席届出システム(前日の19時以降、当日の8時までの間)で届け出てください。

(届書が足りなくなったら、ホームページからダウンロードして使うこともできます。)

2. やむを得ず電話による欠席等の連絡をする場合は、当日の7時30分以降、8時までにお願います。

3. 登下校における車での送迎は、原則として禁止します。

※ なお、学校周辺の道路は、午前7時～8時30分の間は、歩行者専用となりますので、許可車以外は通行できません。

4. 学校納金は原則として口座振替です。やむを得ず振替不可能あるいは現金支払いの方には、納金袋をお渡ししますので事務室へ納金してください。

※ トラブル防止のため、現金は必ず保護者が事務室までお持ちください。

※ 振替日は毎月25日です。口座残高をご確認ください。

※ 給食費は日割計算となっています。連続して5日以上通学できないときは、前もってご連絡ください。

III 学校外での子どもの活動について

吉野小学校では、子どもの活動の場や行動について、保護者の方々の指導のめやすを鹿兒島市校外生活指導連絡会の確認事項や学校の生活指導をもとに、下記のように提案しています。何か困ったことが起きたり、判断に迷ったりすることがありましたら、学校へご相談ください。

1. 子どもだけで行きたい場合は、子どもとよく話し合い、保護者の許可を受けさせましょう。

子どもだけの遠出は、「万引き」「不審者」「交通事故」等、危険が多いことも教えましょう。

2. ×印は、保護者が同伴しても、望ましくないという意味です。

△印は、保護者同伴が望ましいという意味です。

○印は、保護者の許可があれば、子どもだけで利用してもよいのではないかという意味です。

・少年自然の家 ・吉野公園	○	・宝山ホール ・中央公民館 ・川商ホール (市民文化ホール) ・医師会館 ・各館での教育的催し物	○	・映画館、デパート ・ボウリング場 ・バッティング場 ・各スポーツセンター ・天文館一帯 ・中央駅一帯 ・複合型娯楽施設 ・カラオケボックス	△
・県立博物館、美術館 ・県立黎明館、図書館 ・近代文学館 ・メルヘン館 ・水族館 ・かごしま環境未来館 ・維新ふるさと館 ・市立図書館 ・市立科学館	○	・県民交流センター ・ふるさと考古歴史館 ・平川動物公園 ・陸上競技場、野球場 ・市営プール	△	・ゲームセンター ・スーパー等の ゲームコーナー ・パチンコ店	×
・登山、キャンプ ・ハイキング ・サイクリング	△	・川、海でのあそび、 魚釣り	△	・プロ野球、サッカー、 サーカス等の興業物	△

3. それぞれの施設のきまりを説明して、しっかり守らせましょう。

また、あいさつやマナーについても教えておきましょう。

※ なお、以下の点にもご配慮ください。

(1) 映画は認定映画であるか確かめましょう。

(2) キックボード、ローラーブレード、ローラースケート等は、道路上や他人に迷惑をかける場所はやめさせましょう。

(3) 野球等のボール遊びを禁止している公園があります。公園のきまりを守って遊ばせましょう。

(4) エアガン・モデルガンなどは持たせないようにしましょう。

(5) ゲームセンター、ゲームコーナーは、家族と一緒にでも望ましくありません。

(6) 子どもだけで、飲食店に行かせないようにしましょう。

(7) スマートフォンやゲームの時間は、家族で話し合って決めましょう。

(8) おとながいない家に入って遊ぶのは、やめさせましょう。

- 通学路を赤で記入してください。
- 破線内が吉野小校区です。
- 子どもと一緒に歩いてみて、危険箇所等について確認してください。
- 大きな道路にできるだけ早く出られるように通学路を設定してください。

学習用具のきまりについて

保護者の皆様へ

学校の授業では、学習したことが、子どもたちにきちんと身に付くようにしなければなりません。そこで、学習に適した用具の使用にご協力ください。子どもたちの学習充実のため、次の「学習用具のきまり」を守って、学習内容がしっかり身に付くようにしましょう。

※ 学習に集中して取り組めるように、学校で使う文房具は、できるだけキャラクターなどがデザインされていないものを使うようにしましょう。

1 筆箱の中

- ① えんぴつは、Bか2Bのものを5本程度、記名して入れておきましょう。
※ 筆圧の変化などに応じて、HBを使用するなど自分に合ったえんぴつ選びを心がけましょう。その際、書いた文字が、はっきり見えるようにしましょう。
- ② えんぴつは、毎日家でけずってください。
- ③ えんぴつ以外に、赤えんぴつ・青えんぴつ(学年によっては、赤ペン・青ペン)、消しゴム、15cmくらいの定規、名前ペン(油性ペン)を入れておきましょう。必要ないペンは、持ってこないようにしましょう。
- ④ シャープペンシルは、使わない(持ってこない)ようにしましょう。

2 下じき

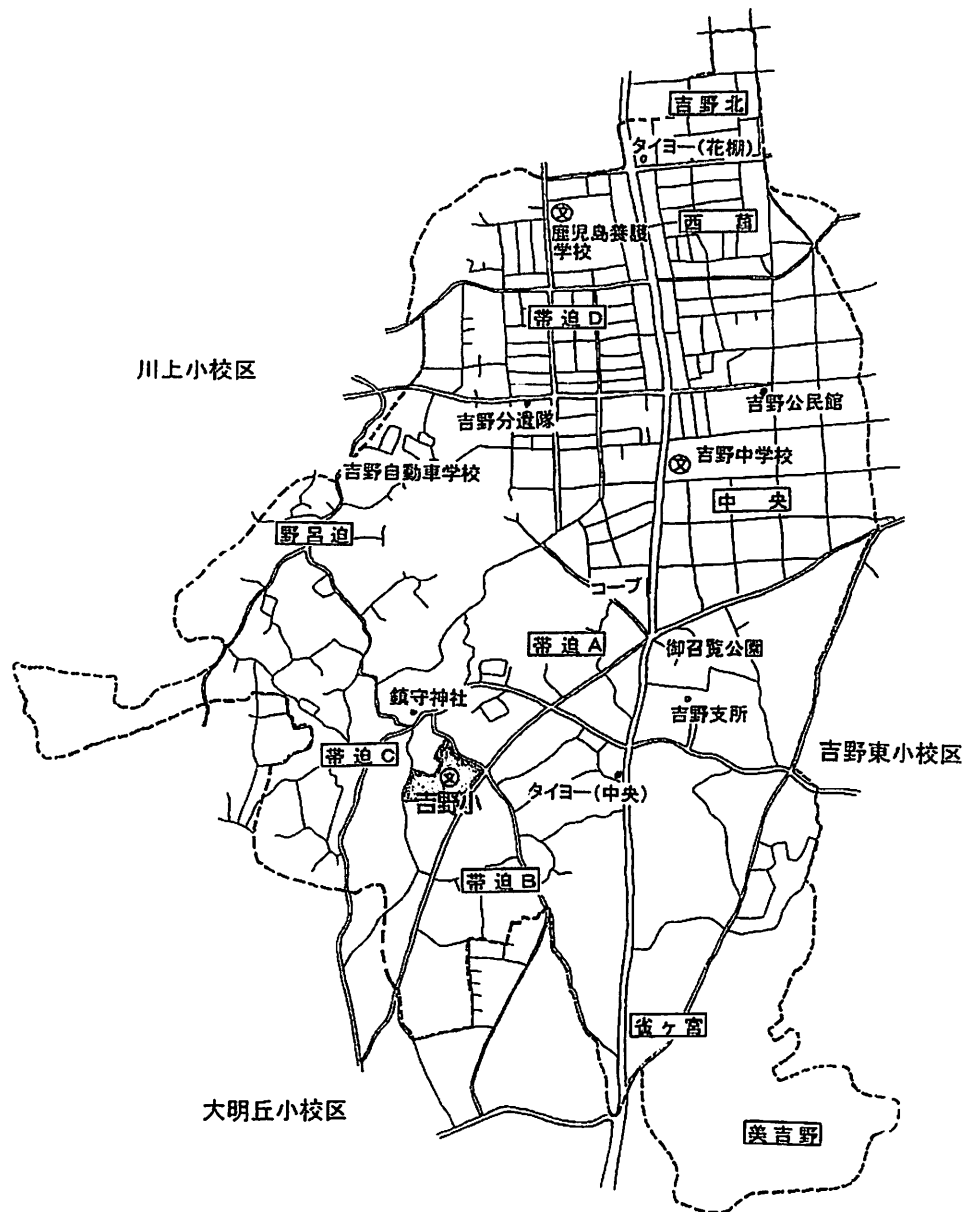
- ① ノートに文字を書くときは、必ず下じきを使いましょう。
- ② 紙下じきや硬筆等のソフト下じきなど、できるだけ無地のものを使いましょう。

3 引き出しに入れる道具

- ① のり、はさみ、色えんぴつ、クレヨンなど学習でよく使うものを入れておき、すぐ使えるように整理しましょう。
※ 引き出しの中に入れる道具は、上記の物以外にも、三角定規、分度器、コンパスなどが予想されます。担任の先生の指示に従って準備しましょう。

4 その他

- ① 国語辞典をもっている人は、持って来ましょう。その際、国語辞典を入れる袋を準備しましょう。(3年生以上は、マイ辞書の準備をし、国語の学習のときだけでなく様々な教科で辞書を積極的に活用し、学習に取り組みましょう。)
※ 机の横にはグループ活動がしやすいように、帽子と国語辞典の袋など、限られたものをかけます。



家庭学習のすすめ

鹿児島市立吉野小学校

保護者の皆様へ

子どもたちが、基礎学力（「読み、書き、計算」をはじめ、将来の社会生活を営む上で欠かせない基礎的な知識や技能、態度、考え方など）をきちんと身に付けるためには、学校での授業はもとより、家庭における学習がとても大切です。そこで、学校では、家庭学習について次のように捉えて、全学年で取り組んでいきます。家庭での学習が有意義になるように、各学年の手引きを参考にして家庭学習に取り組ませてください。

【ねらい】

- ◎ 自主的に学ぶ態度を身に付ける。
- ◎ 基礎学力をしっかりと身に付ける。
- ◎ やるべきことを最後までやり遂げる力を身に付ける。

時間のめやす
30分 + 10分 × 学年

【主な内容】（「よしのタイム」を参考に取組ませましょう。）

学年	1	2	3	4	5	6
主な内容	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。 ○ テストの間違いをもう一度やり直す。 ○ 自分で考えて予習や自学ができる。	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。 ○ テストの間違いをもう一度やり直す。 ○ 自分で考えて予習や自学ができる。	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。 ○ テストの間違いをもう一度やり直す。 ○ 自分で考えて予習や自学ができる。	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。 ○ テストの間違いをもう一度やり直す。 ○ 自分で考えて予習や自学ができる。	○ 家庭学習の習慣化を図る。 ○ 宿題をきちんと行う。 ○ テストの間違いをもう一度やり直す。 ○ 自分で考えて予習や自学ができる。
時間	40分	50分	60分	70分	80分	90分

※ 学習の時間は、だいたいの目安（最低限確保してほしい時間）です。個人差もあると思いますが、各学年の学習時間を目標に取り組ませてください。

<留意してほしいこと>

子どもたちの学習状況に関心をもちましょう。

- ・ 学習内容が定着しているか確認し、家庭学習の風や内容について子どもと話し合う。
- ・ 毎日だいたいどのような宿題があるのか知っておく。
- ・ 声かけや見届けを行い、やったことを褒める。（見届けのサインをお願いします。）
- ・ 家庭学習の大切さについて子どもと話し合う。

時間を確保しましょう。

- ・ 学習する時間を決め、学習する習慣を身に付ける。

環境を整えましょう。

- ・ 静かな環境で集中して取り組めるよう、学習環境を整える。
- ・ 学習用具の見届けを行い、必要に応じて準備する。

担任（学扶）と連絡を取り合しましょう。

- ・ 分からないことや困っていること等あるときは、担任に相談してください。

日常的な教材や学習用具等で学校に置いて帰ってよい物について

本校では、児童の負担軽減と家庭学習での必要性を考慮して、下記のように学校に置いて帰ってよい物を定めています。御理解の上、御協力くださいますようお願いいたします。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
国語	国語辞典					
書写	ノート 習字道具(3~6年)					
社会	算数ボックス			なし		
算数				なし		
理科	教科書 たんけんバッグ			なし		
生活				なし		
家庭	ねんど・工作板(1・2年)				ノート 裁縫道具	
図画工作					絵の具道具	
音楽	ノート 鍵盤ハーモニカ リコーダー					
体育	なし	小学生の体育				
道徳	教科書 ノート					
外国語活動 外国語	総合的な学習の時間			なし		
総合的な学習の時間				ファイル		

- ・ 準備や家庭学習で必要な場合は、持ち帰らせる場合があります。
- ・ 道具等が必要な単元が終わったら、持ち帰らせませす。
- ・ 保管場所が確保できない場合、置けない物があることを御了承ください

第 学年 組

児童氏名 ()

右の者は、左記により

早退 遅刻 欠席
します。

ので、お届けいたします。

記

一、欠席の場合

1 理由

2 期間

二、遅刻・早退の場合

1 理由

2 時間

() (時から) (時)まで

令和 年 月 日

右、保護者 ()

担任 先生 ()

第 学年 組

児童氏名 ()

右の者は、左記により

早退 遅刻 欠席
します。

ので、お届けいたします。

記

一、欠席の場合

1 理由

2 期間

二、遅刻・早退の場合

1 理由

2 時間

() (時から) (時)まで

令和 年 月 日

右、保護者 ()

担任 先生 ()

第 学年 組

児童氏名 ()

右の者は、左記により

早退 遅刻 欠席
します。

ので、お届けいたします。

記

一、欠席の場合

1 理由

2 期間

二、遅刻・早退の場合

1 理由

2 時間

() (時から) (時)まで

令和 年 月 日

右、保護者 ()

担任 先生 ()

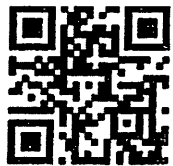
メールによる欠席・遅刻届の入手・提出方法

メールによる欠席・遅刻届の提出は、以下の手順でお願いします。

- スマートフォン・パソコンから、欠席・遅刻届け出システムURLに接続
▼欠席・遅刻届け出システムURL
<https://www.tmix.co.jp/mailex/sys-02735/>

※欠席・遅刻届け出システムのQRコードが読み取れない場合は、新規メール作成画面より欠席・遅刻届け専用メールアドレス (abs-yoss@ansin-anzen.jp) へ空メールを送信してください。
※ガラケーでは、欠席・遅刻届け出システムのURLを開くことができません。ガラケーからの欠席・遅刻の届け出は、新規メール作成画面の宛先に欠席・遅刻届け出専用メールアドレス (abs-yoss@ansin-anzen.jp) を入力または下記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。
※空メールとは、件名や本文を入れずに送信するメールのことです。

■欠席・遅刻届け出専用メールアドレス→



- 「欠席・遅刻届け」をタップ
メール起動後、空メールを送信
- 返信メール本文中のURLをタップ
「新規届け追加」をタップ
- 必要事項を入力後、
画面下部「入力内容確認」をタップ
- 入力内容に誤りがないか確認後、
画面下部「登録」をタップ

以上で「欠席・遅刻届け出システム」への登録完了です。

📧 空メールを送っても返信が届かない方へ

ドメイン (anzen.jp) 指定受信の設定をお願いします。
※メールアドレス指定ではありません。

■ドメイン指定受信設定方法→



📞 欠席・遅刻届け出に関するお問い合わせ

① 学校名 ② 本人氏名 ③ 電話番号 ④ お問い合わせ内容
をご記入のうえ、
qa@tmix.co.jp (受付時間：平日9時～16時) へ
メールにてお問い合わせください。

欠席・遅刻届け出システムURL

